

【自由回答】 さまざまなご意見・ご質問、川の歴史や昔話などご自由に皆様の声をお聞かせください。

身近な川：抜川

番号	河川名	性別	年齢	意見
N1	抜川	男	50代	アンケートに答えた皆さんの貴重な意見を、市や県、国の行政に活かし、住みよい環境づくりに役立ててください。
N2	抜川	男	60代	東北大震災、原発事故により電気について考えるようになりました。問32の設問 水力発電、小水力発電に興味があります。鮎沢川に「身近な川」に小水力発電、次の世代にエネルギーの地産地消を伝えたいと思います。「身近な川」を有効に利用できる行政に....
N3	抜川	男	60代	地域内の河川の名前の看板設置をしては?いかかですか
N4	抜川	男	60代	護岸工事は必要だが、自然破壊にならぬこと。 魚や川虫が多く生きられることが理想。子供達が水遊びができるような河川になるように。
N5	抜川	男	70代	私達の町は宝永の噴火のスコリア台地、最近のゲリラ豪雨は土砂災害が心配です。以前は水に対する危険は無いと信じていたのですが。
N6	抜川	男	70代	森林の伐採、河川の三面張りにより、川魚（ヤマメ、ハヤ、カジカ、ドジョウ）、ホタルが見えなくなった。川魚が住める、安全に川と親しめる自然環境に。
N7	抜川	男	70代	最近、川底に葦が沢山生い茂っていますので、水の流れを妨げていますので取り除いた方がよいと思います。
N8	抜川	男	70代	富士山、火山の爆発時の防災施設として活用。 (地域住民が利用可能と思われる河川に鉄板の蓋をして、一時的な非難場所にする)
N9	抜川	男	80歳以上	30年前に当地へ転居した当時はホタルが乱舞しているのに驚いたが、現在は有志の皆さんが育てているのが現実。かつての環境に戻らないものか?